

【やさしい日本語版】

だい かい
第4回

ふじさわしがいこくじんしみんかいぎ ていげん
藤沢市外国人市民会議 提言

(はじめに)

1. この提言は 「日本語版」と「やさしい日本語版」が あります。

「やさしい日本語版」は、より多くの 外国につながりのある人が 読むことが
できるように 作りました。

2. 提言を したのは 藤沢市で 学ぶ、働く、住んでいる、外国につながりのある 市民の
代表です。

3. 第4回の 提言は、「相談窓口の 充実化」と「子育て支援を より活用しやすくする 工夫」
の 2つです。

4. 第4回の 提言は、次の 内容を もとに 作りました。

・藤沢市外国人市民会議の 意見

・「藤沢市 外国人市民 意識調査 報告書」(2011年11月)

・「藤沢市 外国につながりのある市民に 関する ヒアリング調査 報告書」

(2024年3月)

5. 第3回 (2022年度) 提言のあと、フィードバック活動で 次のものを 作りました。

・「ふじさわ生活ガイド動画」(2024年度)

・「ふじさわ生活ガイドmini (冊子)」(2024年度)

・「指差し コミュニケーションボード (総合案内版)」(2024年度)

2025年度は「指差し コミュニケーションボード (市民センター版)」を作っています。

2025年度 (令和7年度) 藤沢市外国人市民会議委員

2026年 (令和8年) 1月

I. 「相談窓口の充実化」

(提言すること)

1. 外国人相談窓口の 言語を 増やしてほしい
2. その人に あう 支援に つなげることのできる 人の 設置
3. 外国人相談窓口を たくさんの人々に 知らせてほしい

[なぜ 提言するのか]

・藤沢市は 昔、スペイン語と ポルトガル語を 話す人が たくさんいた

(31%くらい)。

・今は、スペイン語と ポルトガル語を 話す人は 少ない。ベトナムや スリランカの人が 多くなっている。

・しかし 藤沢市の 外国人相談窓口は スペイン語と ポルトガル語しか 対応して いない。

<表1>藤沢市に 住んでいる 外国人の 人数と 世帯
(2011年12月1日現在)

国籍別	世帯数	人口		
		総数	男	女
アルゼンチン	175	298	170	128
ブラジル	420	713	394	319
中国	683	987	437	550
韓国・朝鮮	640	908	415	493
ペルー	379	740	375	365
フィリピン	343	425	97	328
米国	182	198	137	61
ベトナム	165	315	161	154
その他	855	1,070	663	407
合計	3,842	5,654	2,849	2,805

(注) 国籍名は法務省通達による。

<表2>藤沢市に 住んでいる 外国人の 人数と 世帯
(2025年12月1日現在)

国籍別	世帯数	人口		
		総数	男	女
中国	1,178	1,658	812	846
ベトナム	962	1,275	775	500
スリランカ	459	873	588	285
韓国・朝鮮	718	838	411	427
インドネシア	528	565	393	172
ペルー	355	551	310	241
フィリピン	430	512	160	352
ミャンマー	270	439	231	208
米国	359	391	209	182
タイ	245	267	183	83
その他	226	237	120	117
合計	1,300	1,634	998	636

男女の合算値が総数と一致しない場合には、総数に性別不詳者を含んでいます。

【困っていること】

○ スペイン語と ポルトガル語 以外の 言葉を 話す 人の 相談できる

ばしょ
場所がない。

・他の 言語の 人は、「近所の人」「日本語教室の 先生」「同じコミュニティの人」

などから 情報を もらう。しかし、日本に 来たばかりの人や、日本語が

できない人は 相談できず、ひとりになりやすい。

・「近所の人」なども、専門的な 相談は できない。

・会って 相談をすると、分かりやすい。自分が 知らない 情報も もらえる。

相談窓口は 必要。

○ 外国人相談のことを 知らない人が いる。

・「藤沢市 外国につながりのある 市民に 関する ヒアリング調査 報告書(2024.3)」

では、外国人相談のことを 知らない人が 多いことが 分かった。

【提言内容】

1. 外国人相談窓口の 言語を 増やしてほしい

・スペイン語、ポルトガル語 以外に、藤沢市に 多い 国の 言語と、使う人が 多い
言語を 増やしてほしい。(例えば、英語、中国語、ベトナム語、シンハラ語など)

2. その人に あう 支援に つなげることのできる 人の 設置

・言語を 増やすことが 難しければ、外国につながりのある市民が 困ったときに、
必要な情報を 伝えたり、その人にあった 支援に つなげができる 人が、
市役所に いてほしい。多文化への 理解や 知識があると よい。やさしい日本語や、
翻訳アプリ、通訳アプリを使って、相談者と コミュニケーションを とってほしい。

3. 外国人相談窓口のことをたくさんの人々に知らせてほしい

・外国人相談窓口のことを知らない人に知らせてほしい。

・藤沢市の情報を発信するときに、定期的に外国人相談窓口の情報をいろいろな言葉ややさしい日本語で書いてほしい。

Ⅱ. 「子育て支援を より活用しやすくする 工夫」

(提言すること)

1. 子育てを 支援する 施設に、外国に つながりのある市民が 行きやすくなるように してほしい。
2. 子育ての 相談ができる 施設や、相談できる 団体の ことを たくさん的人に 知らせて ほしい。
3. 日本人の親などと 話すことができる イベントなどを してほしい

【なぜ 提言するのか】

- ・「子育て」では 外国につながりのある市民は、言葉や 文化の 違いで 日本人よりも 困ることが 多い。
- ・今までに 市が 行った 2つの 調査と、 委員の 経験を もとに、 より 良くしてほしいことを 話し合った。

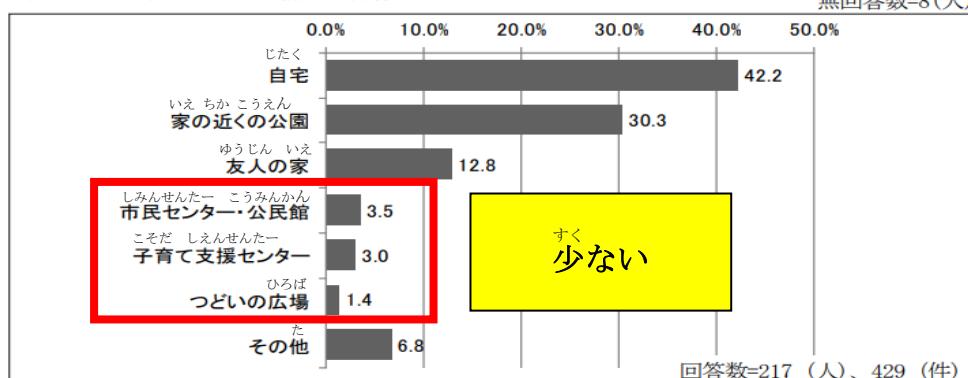
【困っていること】

○ 子どもの（0～5歳）の 居場所が 少ない

「藤沢市 外国人市民 意識調査 報告書（2011.11）」で 子どもの 居場所は どこですか？ という 質問に、自分の家や 公園と 答える人が 多かった。

市の 子育てを 支援する 施設と 答えた人は 少なかつた。

■ 図7-2 子ども（0～5歳）の 居場所



なぜ 市の 子育てを 支援する 施設に 行かないのか？ という 質問には、
ことば 言葉が わ 分からない、 どんな施設か わ 分からない、 日本人の ぐるーぷに はい
勇気がない、 という 意見が あった。

○ その他の 子育て中の困りごとについて

ヒアリング調査では、 学校等からの 手紙が わ 分からない、 受験の 方法や
いろいろな 情報を 知ることが むずかしいという 意見があった。 また、子育てに
ついて 困っている人と、 困っていない人がいた。

理由：①日本語能力

②日本語の 教育について よく知っている 相談先

(家族、 コミュニティ) があるか

③市の 子育ての サポートを うまく 使っているか

【提言内容】

1. 子育てを 支援する 施設に、 外国に つながりのある市民が 行きやすく
なるように してほしい。

例：・いろいろな言葉を ことば 話せる はな 職員
・やさしい日本語の にほんご 勉強をした べんきょう 職員
・多言語翻訳機 たげんごほんやくき

2. 子育ての 相談ができる 施設や、相談できる 団体の ことを たくさんの人へ

し
知らせて ほしい。

ふじさわ し 藤沢市には 子育てを 支援する 施設や 団体があるが、おお 多くの がいこく 外国に
つながりのある市民は 知らない。
もっと たくさんの がいこく 外国につながりのある市民が 知ることができるよう
してほしい。

3. 日本人の親などと 話すことができる イベントなどを してほしい

- ・子育ては 親と 親の つながりが 大事。
- ・しかし がいこく 外国につながりのある市民の しみん おや 親などは 「ママ友・パパ友」づくりが
たいへん 大変。
- ・市は ていきてき がいこく 外国につながりのある市民の しみん おや 日本人の おや 親の こうりゅう
イベントを やってほしい。 また、せつきよくてき 積極的に 知らせてほしい。

い 上